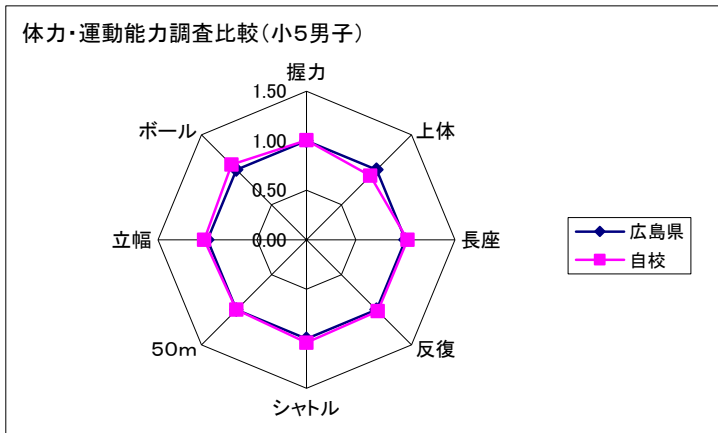
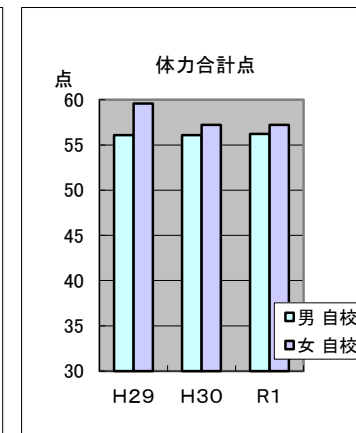
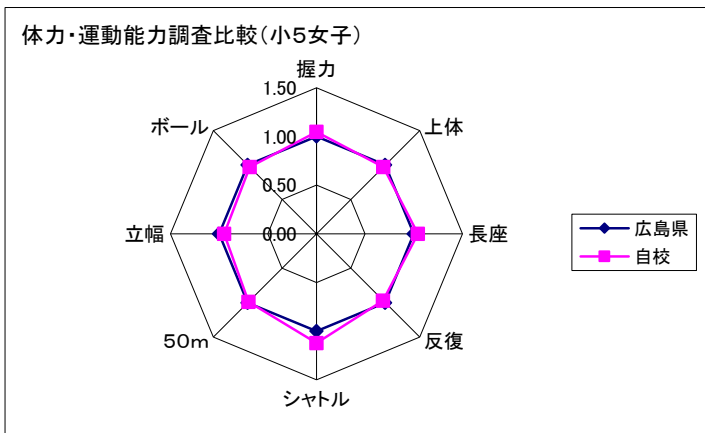


男子の体力合計点 学校 56.2 点 県平均 56.0



女子の体力合計点 学校 57.2 点 県平均 57.9



R1体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)
 ・1年生と2年生と6年生は、男女とも県と全国の平均値を上回っていた。しかし、5年生の女子は県と全国の平均値を下回っていた。
 ・体育科の授業の最初に、逃げる・追いかける等の鬼遊びを行ったが、休憩時間等、それ以外での走る機会が全体的に不足している

② ソフトボール投げ(中学校区の課題種目)
 ・男子は全学年で、県と全国の平均値を上回った。3年生と5年生の女子が県と全国の平均値を下回った。
 ・女子が特にボールを投げる機会が少なかった。

③ 握力(自校の課題種目)
 ・3年生以外の学年は県または全国の平均値を上回った。
 ・前年度から実施しているサーキット運動の成果が少しずつ表れている。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走) 具体的な数値目標 (男子0.2秒, 女子0.2秒)	具体的な取組内容 ・体育科の授業の最初に、1学期から実施している、逃げる・追いかけるなどの鬼遊びを継続して行う。 ・「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」の「ダッシュリレー」を重点的にを行い、記録に挑戦しながら、楽しんで走力を高められるようにする。
②中学校区の課題種目 (ソフトボール投げ) 具体的な数値目標 (男子4m, 女子4m)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・体育科の授業で行うサーキット運動の中にある的当てやバトンスローを継続的にを行い、投の運動の機会を増やす。 ・投げる角度、腕を振る速さ、ボールの握りなどの指導を徹底する。
③自校の課題種目 (握力) 具体的な数値目標 (男子2kg, 女子2kg)	具体的な取組内容 ・体育科の授業でサーキット運動を継続的に行う。雲梯を使ったり、鉄棒にぶら下がったりする運動を行い、楽しく握力が向上するように工夫して取り組む。

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)